

# 平成27年度授業改善推進プラン 《社会》 西東京市立ひばりが丘中学校

## ●児童・生徒の学力向上を図るための調査(中2)

課題の見られた問題の概要	結果
三権分立の模式図から政治のはたらきについて理解しているかを見る記述問題	4.1%
日本と東アジアとのかかわりについて、カードと資料とを武ずびつけることができるかを見る問題	25.7%
世界の人々の生活の様子を雨温図の資料から捉えることができるかを見る選択記号問題	31.1%

## ●調査結果を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
都の学力調査の結果、教科の内容、読み解く力に関する内容ともにおおむね都の平均を超えている。基礎・基本的な学習内容は定着しつつあるが、主体的に課題に取り組もうとする力や資料を読み取り、題意に即して課題を解決する力が他の観点と比べ弱い。	既習内容と関連させながら学習活動を進め、基本的な内容の定着を促していくとともに、グループでの話し合いや発表などの活動を通して主体的な課題設定・解決の力、そのための社会的思考を高めることが課題である。

## ●本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
学習内容について、意欲的に取り組もうとする姿勢がみられ、基礎・基本的な学習内容が定着しつつある。	歴史的分野・公民的分野ともに、基礎・基本的な内容を徹底した授業展開を図り、学習内容を定着させながら、資料を活用させるような学習教材を準備し、言語活動を取り入れて、資料活用・表現力や社会的思考力を高める。

## ●学年ごとの課題及び改善策等

学年	生徒の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	小学校で学級崩壊をしたクラスがいくつかある関係で、小学校で理解しているはずの基礎・基本的な内容が抜けてしまっている生徒が多い。また、歴史の系統的な理解もできていない。	地理的分野・歴史的分野とも基礎・基本的な用語を中心にまず、理解させることをプリントや資料を使い、具体的に授業の中に入れていく。また、その知識を使った、社会的な思考力を養っていくための学習を進めていく。
2年生	小学校段階での内容は希薄だが、全体的に真面目な学習態度がみられる。基礎・基本的な知識の定着に努力する一方、社会的思考や主体的な課題設定・解決にむけての取り組みが弱い。	地歴や地域・時代につながりをもたせながら、基礎・基本を徹底した授業展開を図る。また、ICTや言語活動を取り入れた授業展開の工夫を図り、学習への興味関心を高めるとともに、社会的思考力をつけさせるようにする。
3年生	全体的に真面目な学習態度がみられ、基礎・基本的な学習内容は身につけてきている。一方で資料を活用して表現する力や社会的思考能力が弱い生徒がいる。	歴史的分野・公民的分野ともに、基礎・基本的な内容を徹底した授業展開を図り、学習内容を定着させながら、資料を活用させるような学習教材を準備し、言語活動を取り入れて、資料活用・表現力や社会的思考力を高める。

## ●学校全体で取り組む内容

地理的分野ならびに歴史的分野では、プリント教材やまだ、準備段階ではあるが、視聴覚教材を少しずつ利用し、視覚的な要素を交えた授業を展開させることにより、基礎・基本の定着を図る。歴史的分野では、さらに時代の系統性を理解させ、時代のつながりをより意識させる。公民的分野では、特に社会的思考力をつけさせるため、3学年に挙げた工夫を積極的に行っていく。